

令和5年3月 「はこでみ親の会」

「第20回はこでみ親の会」を開催しました。

今回の親の会では、子どもの進学、進級を目前に控えた3月(年度末)ということで、今年度1年間を保護者の皆さんに振り替えて頂き、ご家庭や学校生活において苦労した点、成長を感じた点などを発表して頂き、次年度に向けての心構えや引き継ぎの見通しを整理していきました。

振り替えてまず思い浮かぶのは、やはり我が子の苦手な面や周囲とのトラブル、子ども自身の困り感の少なさなど不安や不満が残る出来事です。

毎年毎年、進級・進学する度に新しい環境で親子共々不安を抱えながら懸命に日々を戦っていらっしゃる(決して大げさではなく)。

長い戦いの中で不安や疲弊が溜まるとどうしてもネガティブな話になりがちですが、お母様たちの話の中には必ず光もあります！

そんな時、親の会の力の見せ所です！

「部活は楽しく続けてます！」

「友達と遊ぶ回数が増えました！」

「習い事で1級に合格しました！」

「頑張って必要な単位を取りました！」

「高校が決まり明るく前向きになりました！」

など、苦手や不安を抱えながらも、子ども自身が楽しいことや興味があることについては意欲的にどんどん取り組んでいきます。しかも自ら考え、気持ちを切り替え、前向きに進めていきます。

この子ども自身が持っている才能を存分に発揮する場面を必要ないからといって見過ごしたり却下したりしないように親の会で全てキャッチしていきます！

一見すると、我が子には他に身に付けられない事柄が多く好きなことばかりをしている場合ではないと感じるかもしれませんが、子ども自身にとって何の無理もなく気持ちと体が動き夢中になれる事があることは、これからの将来に一番大切に必要です！

参加された皆さんでお互いの子どものキラキラしている場面を共有し、今後の子育てのパワーにしていきました！

